



桐が丘ホームページに 掲載しました

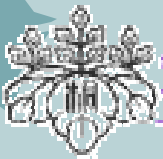
第2回遠隔地交流授業

2009.6.10(水)4時間目

2009.6.10(水) 11:40 ~ 12:20

第2回 高等部 遠隔地交流授業

テーマ
「日本のすしをプレゼンする」



筑波大学附属桐が丘特別支援学校

- Kirigakka School for the Physically Challenged-University of Tsukuba -



大韓民国・三育再活学校

目的

- 互いの文化について理解・受容するための
習活動を通じた交流を行う。

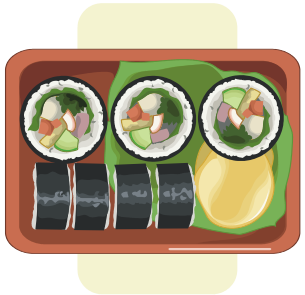
食文化

(3月訪韓時授業「キムチ」に対し今回は日本の「すし」を述べる)

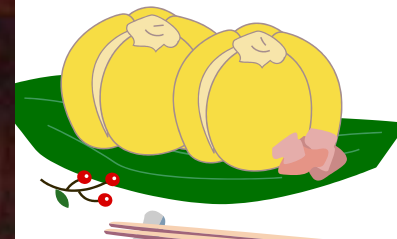
- 一つの言語を用いて、教員と自分たちの力で
コミュニケーションを図る共同学習を行う。

英語を用いて

About Sushi



授業で提示したすしの数々



3月の訪韓の際、キムチについて授業を受けましたが、
その中で「日本料理といえば？」という話題があり、
三育のみんなは「すし！」と答えました。
このことを受けての三育からのリクエストに応え、
すしについて英語でプレゼンしました。

What are we eating?



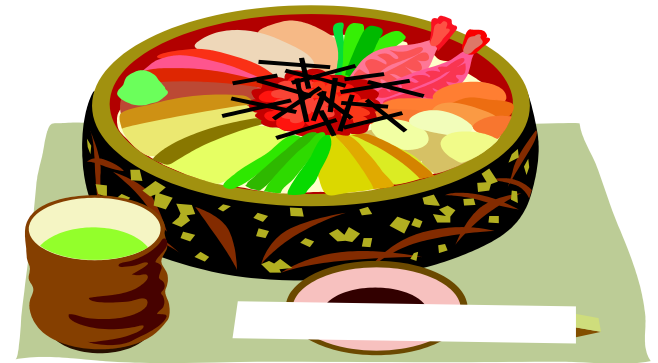
milk

soup

This is the Bibimbap
in Kirigaoka.

交流授業記念として給食に出してもらった「ビビンパ」を見てもらい、
「これは何を食べているのか？」三育に問いました。
「ビビンパ ???」の答えに「そう、正解はビビンパ！」と述べたところ、
向こうからは「サラダみたい。」という声があがりました。

What image do you have of sushi?



自国の文化が外国においては、
そこに暮らす人々の生活に合わせて
アレンジ・受容される、ということを知るための導入です。
これと同じように韓国の人々が認識する「すし」と日本人が味わっている「すし」が
どう違っているのかについてお互いに知ることとしました。

両校同時に
映し出された
授業資料



三育のみんなが映る
スクリーンに向かって
プレゼンを行う桐が丘2年生

にぎり・軍艦・ちらし・太巻・手巻、加えて変わりダネのすしを
紹介しましたが、次のような質問が三育から寄せられました。

手巻の作り方や手巻・ちらしを食べる場面について
変わりダネのすしで桐が丘のみんなが食べたいものについて
そもそもすしはどのくらいの頻度で食べるのかについて

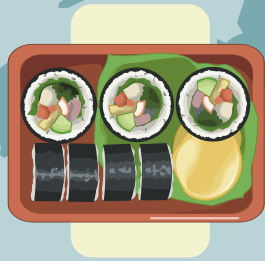


主に
ホームパーティー
ですね。

ローストビーフ
ですかね。

至極
たまにですよ。

(Kimbap)と太巻



?



We have many kinds of nori-maki.
Especially, Futomaki is like your Kimbap,
isn't it?



太巻とキムパプはよく似ている。
では何を巻いているのか？
そもそも「(Kimbap)」はなんと読むのか？
こんな質疑が桐が丘から出されました。
きゅうり、にんじん、大根、たまごなど



また、授業で会いましょう！
いずれ日本に来て、一緒にすしを食べましょう！
と約束して授業終了。

今度は秋に授業を行います。